

令和4年12月19日

特定非営利活動法人 科学技術情報フォーラム

会長 鈴木富則

STIF

<https://npostif.org/>

## 令和4年STIFワークショップ「多角的視点で'最適化'を考える」

主催：NPO科学技術情報フォーラム（STIF）

日時：令和4年12月27日（火）14時～21時

会場：KKRホテル熱海会議室 <https://www.kkr-atami.gr.jp/>

遠隔参加 URL

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/j/89746733205?pwd=d0pMTWhvRE43ajRQS3lGS1JhMDNIQT09>

### 【開催趣旨】

「私たちの豊かな生活の維持と発展に必要不可欠な、環境、安全等に関する科学技術情報を調査・研究し、同分野で活躍する人材を育成することにより、社会の環境・安全等に関する理解促進を図る（定款第3条より）」ためには、さまざまな観点での最適化アプローチが重要な軸となります。毎年末の定例開催となる本ワークショップでは、社会を構成するすべての人間活動をスコープに入れ、参加会員個人の令和4年1年間の活動を総括し、令和5年への動機づけをして、会員間の議論を経て最適化していくことを目的とします。

14時00分 現地集合

司会 高木利恵子（理事）

14時10分 開会挨拶

鈴木富則（理事長）

趣旨説明及びSTIF-R4活動報告 飯本武志（理事）

14時20分 基調講演「アジア・太平洋地域 NST 人材育成活動の経緯と最近の動向」

東京大学 教授 飯本武志

15時30分 会員によるR4の1年間の活動総括とR5に向けての課題と方針

鈴木富則 「原子力防災訓練の動向」

○高木利恵子「WiN-Global 年次大会の運営と成果」

- 戸田武宏 「知的障害者スポーツボランティア（スペシャルオリンピックス）」
- 副島忠邦 「日本の NST 黎明期からの歴史と STIF の設立経緯」
- 高嶋隆太 「EBPM（エビデンスに基づく政策決定）と経済性」
- 黄倉雅広 「大学における化学物質管理の合理化と課題」
- 鈴木正昭 「シミュレーションと機械学習によるリスク評価と対策の合理化」
- 伊藤真理 「データサイエンス教育実施に向けて」
- 三輪一爾 「放射線防護理念の現場実装に関連した活動」
- 五十嵐悠 「大洗研究所員活動の日常と今後の見通し」

○：遠隔参加

17時00分 第1部閉会挨拶 戸田武宏（理事）

18時30分 第2部 最適化に関する意見交換会（現地参加者のみ）

21時00分 閉会挨拶 副島忠邦（事務局）

以上